

踏まれ踏まれても生き返る

NO.12 2024.8.3

編集：発行 木村松夫

090-8646-9757

matsuokimura@gmail.com

ざっそう つうしん いたばし雑草通信

メール発信のみの情報紙です。無料購読希望の方はメールでお申込みください。鮮明画像のPDFでお送りします。

「Picture This」という植物検索アプリ

スマホの有料アプリに「Picture This」という植物検索が比較的正確に出来るものがあります。数年前、たしか千葉大学の園芸学科が開発したということで、お試し版を使ってみたところ、検索の正確さにおどろきました。その後、GooglePlayに組み込まれて一般に普及してきたのですが、園芸植物の紹介に重点が移されて野草の検索では当たり外れがひどくなってしまったなあという感じがします。それでも「100%信頼しないで、参考程度にする」という限定を付ければ役に立つことがあるので、時々使っています。

この花は何だ？① カヤツリグサには違いないけれど

ところで、植物の観察活動をしていると、キク科とかイネ科の植物に出会うことが多くて、いちばんたくさん仲間がいるのはそれらの科ではないかと思いついてしまいました。でも、カヤツリグサ科に属する植物が

いちばんたくさん仲間があるようです。「カヤツリグサ」という種はその円内のこの花を見つけたら「ほて言っていたのですが、よく見れば、冒頭に紹介した「Picture This」で検索すると、もう大変！同じ個体でも撮影角度によって異なる種名が出てくるし、だいたいたくなる変な種名がどんどん出てきます。だから、ここで紹介する種



代表的なもので、これまでは黄色ら、カヤツリグサだよ〜」なんればいろいろな形があって、そ



ショクヨウガヤツリ



タマガヤツリ



シュロガヤツリ

←これはタマガヤツリの咲き始めのように見えます。が、やっぱり違うのかしら？



↑これもタマガヤツリと出ましたが、さてハテ??? カヤツリグサ科は難しい!

この花は何だ？② アレチハナガサなんて植物があった！

大きさ2～3mmぐらいの小さな花。3、4年前に存在は気が付いていたのですが、観察コースでもないので、「なんだか分からないけど不思議な花だ」ぐらいにしか考えていませんでした。

〈Picture This〉では、これは正しく検索、クマツヅラ科の植物だと出ました。1950年代後半に日本に入ってきた比較的新しい外来植物ですが、薄ピンクの花は愛（いと）おいしい感じがします。



カラスウリ (ウリ科)

朝寝坊の怠け者が撮影すると……

レース編みの白いコースターのような花が見事です。夜の暗い間に開花し、朝になるとしぼんでしまうのがカラスウリの花。「ニリンソウを守る会」のMさんは早起きで毎朝の散歩でこの花を撮影し、素晴らしい写真を見せてくれます。

朝寝坊の木村は昼頃の散歩で、もう形が崩れたのを見つけるのが精いっぱい。

